



【アンマ(正式名：シュリー・マター・ アムリターナンダマイー・デーヴィ)とは】



訪れる人、一人ひとりを抱きしめるという行為で、世界中の人からアンマ（お母さん）と慕われるマター・アムリターナンダマイー・デーヴィは、過去45年間に渡り世界中を歴訪し、延べ3千600万人以上の人々を抱きしめ、その心を癒してきました。同時に、40カ国以上で膨大な人道的支援活動も行っています。2014年にはローマ教皇から、バチカンで開催された「奴隷制度廃止国際デー」の集いに招聘されて、ローマ教皇らと共に署名し、2015年には国連で、アムリタ大学の学長として、世界を代表する93大学の代表者を前に講演を行うなど、世界的に重要な場面でも、その存在が求められています。海外では大統領や首相、ノーベル賞受賞科学者なども抱擁を受け、アメリカでも国会議員たちが国会議事堂にアンマを招いて抱擁を受けるなど、世界各国で広く敬愛されています。



「抱擁を受ける人が、この場にいるたったひとりの人間であるかのように、アンマは心から抱きしめる。彼女の温かい抱擁を受け、喜びをたたえた眼差しを向けられたとき、私は他の人と同じものを感じることができた。そして、不信と不安のこの時代、無償の愛を伝え続けているひとりの女性が存在することに思いを巡らせた」

—FOX ニュース・キャスター—



「僕は人生と愛のことで落ち込んでいた。そして、アンマという女性に会い、彼女が僕に笑顔を取り戻させてくれた。暗闇は彼女に太刀打ちできない」

—ジム・キャリー（俳優）—

